

自律 (じりつ)

R5. 1. 6

2023年 令和4年度3学期がスタートしました

2023年(令和5年)、そして令和4年度の3学期が始まりました。1月6日金曜日。生徒は元気な顔で登校しました。始業式では、各学年の代表生徒(伊藤さん、小平さん、藤井さん)が、3学期や今年の抱負等を各学年にふさわしい内容で発表しました。



森中学校は、2023年も生徒の「自律」を育み、地域とともにある学校を目指していきます。応援をよろしくお願いいたします。

始業式の校長式辞

破魔矢手に参道歩む親子かな

校長 野口 和英



3学期がいよいよ始まりました。49日間という短い学期ですが、次へのステップとなる大切なときです。1年生は学校の柱となる2年生の、2年生は学校の顔となる3年生の、それぞれゼロ学期です。そして、3年生は進路決定という大きなヤマ場を迎えます。どの学年もこれまで以上に学習に集中する学期にしてほしいと思います。

さて、この冬休みは家でテレビを見る時間が結構あったことと思いますが、皆さんは印象に残っているものはありますか？私は、紅白歌合戦、中でも紅組のトリを務めた MISIA さんの歌声が心に残っています。「希望の歌」という曲でしたが、今、大変な状況におかれているウクライナの人々への思いや平和を願う気持ちが強く伝わり、胸を打たれました。



実は私は MISIA さんの大ファンで、去年は3回もライブに足を運んでしまいました。特にエコパでのライブはステージ前で、彼女の生の歌声に圧倒され、心を揺さぶられました。本物に触れる、一流と呼ばれる人に会うというのはすばらしいことだと思いました。

MISIA さんは昨年、24時間テレビにも出演されていて、見た人もいるのではないのでしょうか。彼女は小学生の頃、長崎県対馬の合唱団に所属していたのですが、そのときの恩師に会いに行くというものでした。彼女は、日本だけでなく世界が認めた素晴らしいアーティストですが、海外で歌のレッスンを受けるたびに言われた言葉があるそうです。それは「なんであなたはそんなに基本がしっかりと身につけているのか？」ということです。その基本を身につけさせてくれたのが小学生時代の恩師だと言います。海外の先生が教える基本と恩師が教える基本はまったく同じだったそうです。

私はこの話を聞き、やはり**本物になるには基本が何より大事**で、それは学習でもスポーツでも芸術でも同じだと思いました。そして、その**基本を身につけられるか否かは、面倒くさいこと、地味なことをいかにこつこつとできるかにかかっている**のではないのでしょうか。

さて、今年卯年ですね。芽を出した植物が成長して茎や葉が大きくなり、目に見えて大きく成長する年だと言われています。また、ウサギは跳びはねることから飛躍を象徴する生き物、たくさんの子を産むことから子孫繁栄のシンボルだとされています。皆さんにとって2023年、令和5年が大きく成長する年、飛躍の年になることを祈り、式辞とします。



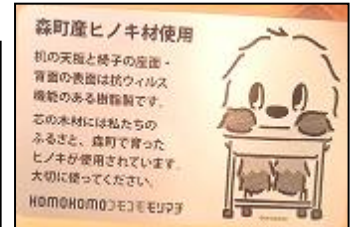
生徒の頑張りを紹介します！

男子ソフトテニス部 ・磐周地区1年生大会
 予選R 対袋井0-3● 対福田2-0○ 予選2位 決勝T1回戦 対旭が丘0-3●

女子ソフトテニス部 ・磐周地区竜洋大会
 予選R 対福田2-1○ 対豊田南0-3● 対浅羽1-2●

生徒用の「机と椅子」が新しくなりました

生徒用の机と椅子が抗ウイルス機能のあるものに全て交換されました。机の天板も以前よりも少し大きくなり、ICTタブレットを置いて学習するのに便利です。この机は森町産のヒノキが使用されています。新しい机と椅子に生徒たちも大喜びです。これからも大切に使っていきます。



「校旗」が新しくなりました

古くなった森中学校の「校旗」が新調されました。「校旗」は学校を代表する大切な旗です。今後は卒業式や入学式で披露していきます。

よりよい森中学校にむけて～学校教育アンケートより～

7月と12月に実施した「学校教育アンケート」への御協力ありがとうございました。以下は各質問に関する生徒・保護者・職員別の数値データです。

※選択肢の中で、「そう思う」「ややそう思う」と回答した割合 赤字 80パーセント以下										
項目	生徒			保護者			職員			
	7月	12月	差	7月	12月	差	7月	12月	差	
1 学校が目指している生徒の姿や教育内容について知っている。				84	82	-2				
2 職員は、生徒のことを理解して生活面の指導にあたっている。				92	86	-6				
3 職員は、きめ細やかに学習面の支援・指導をしている。				90	77	-13				
4 森中は、生徒や保護者、地域から信頼される学校になっている。				91	84	-7				
5 授業の内容がよくわかっている。	93	92	-1	73	57	-16	81	81	0	
6 授業で自分の考えを積極的に伝えている。	75	71	-4				56	56	0	
7 人の話を自分の考えと比較して聞くことができる。	91	88	-3	84	83	-1	62	68	6	
8 自分なりに工夫して、家庭学習に取り組んでいる。	77	80	3	67	67	0	68	43	-25	
9 本を読む習慣がある。	63	63	0	45	45	3	74	75	1	
10 正しい生活習慣が身に付いている。	88	86	-2	74	74	0	93	80	-13	
11 挨拶や礼儀を意識して生活している。	91	97	6	85	84	-1	49	75	26	
12 ルールやマナーを守って生活している	91	98	7	85	84	-1	100	100	0	
13 生徒会・専門委員会・係活動・行事や部活動等に意欲的に取り組んだり、集団のために自分の役割を果たしたりしている。	92	96	4	91	87	-4	100	100	0	
14 自分も周りの人も大切にしたいかかわりができている。	98	97	-1	90	90	0	87	93	6	
15 今の自分を見つめ、成長しようと生活を送っている。	94	92	-2	78	80	2	56	68	12	
16 学校が楽しいと感じている。	89	89	0	81	82	1	100	100	0	
17 学校に相談できる人(職員・友達・カウンセラー等)がいる。	92	93	1	82	82	0	93	100	7	
18 ボランティア活動や地域の行事に進んで参加している。	61	66	5	78	61	-17	74	74	0	
19 家庭で学校の話をする。	84	78	-6	84	82	-2				
20 PTA活動は、限られた中で充実した内容であった。				89	78	-11				
21 PTA活動スローガン・実践事項を意識して、お子さんと生活を送れた。				76	61	-15				

授業では内容の難易度が上がることによって、学習理解への不安を感じている生徒が個々にいます。今後も更に「個別最適な学び」と「協働的な学び」を充実させていきます。また、新型コロナウイルス感染拡大への心配から、PTAや地域の活動が中止や変更があり、十分な参加を実感できないことが要因として考えられます。

次回の学校便り「自律」では、来年度のよりよい森中学校に向けて学習面や生活面、特別活動面等、学校としての具体的な方策を報告いたします。